

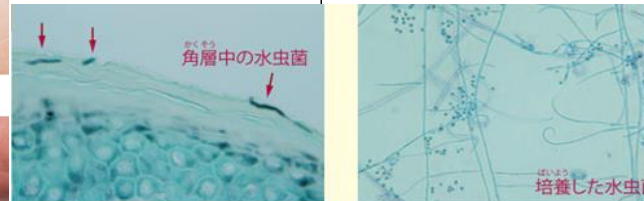


皮膚・排泄ケア認定看護師(外来 大塚)



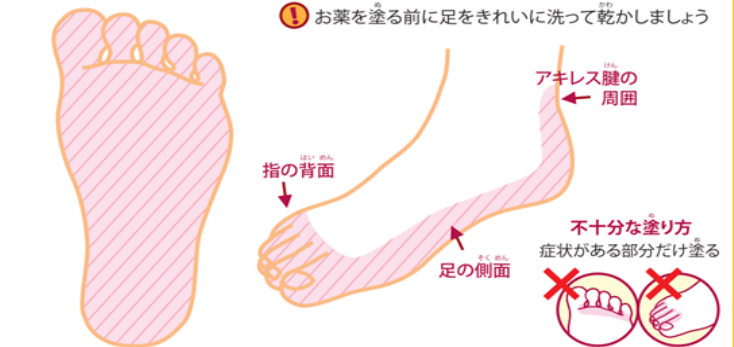
表在性真菌症(足白癬)はほうっておくと、爪や体の他の部位に広がることがあります。他の人、家族へうつることがあります。

【顕微鏡でみた白癬菌】



白癬菌は角質に潜んでいます。角質がアカとなって剥がれるまで1~2か月かかります。きれいになってからも、1~2か月はお薬を塗り続けましょう！！

お薬を塗る範囲(↑は特に塗り忘れの多いところ)



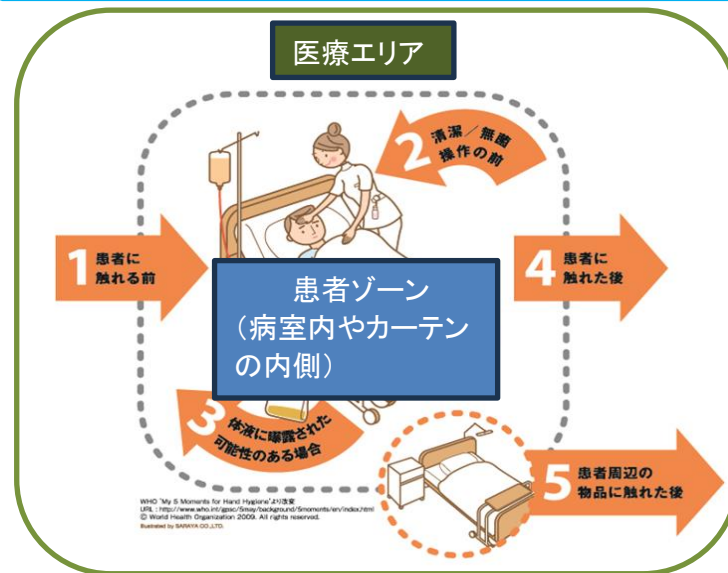
★外用薬を正しく塗り白癬菌を撃退しましょう！

- ①症状があるところより広めに塗りましょう！
- ②主治医からやめて良いといわれるまで塗り続けましょう！※かぶれや悪化があれば医師に相談しましょう！ (株) マルホホームページより引用

感染管理認定看護師(1病棟 新田)

手指衛生のタイミング 医療エリアと患者ゾーンで考えよう

病室外の患者ゾーンについて



手指衛生のタイミングのポイント
病原微生物を

患者ゾーンに持ち込まない
医療エリアに持ち出さない

患者ゾーンとは病室内(多床室の場合はカーテンの内側)、医療エリアとは患者ゾーンの外側(廊下やナースステーション、デイルームなど)をさします。患者ゾーンには患者由来の病原微生物が多く存在し、医療エリアには医療者や環境、他の患者由来の病原微生物が存在するので、患者を感染から守るためには医療エリアと患者ゾーンの間に病原微生物を運ばないことが重要になります。



病室を出てロビーやリハ室で過ごす場合の患者ゾーンは、患者自体や患者の手が届く範囲となります。そのため病室の外であっても、患者に触れる前、触れた後には必ず手指衛生を行いましょう。

